

取材のお願い

東南アジアの中高教員 25 名、広島と東京の学校を訪問

～教育を通じた相互理解、日・ASEAN の将来的な関係構築に向けて～



画像は昨年度実施した事業の様子です

国際交流基金（JF）は、ASEAN を中心とした国々の教員を日本に招へいし、日本の教員・児童・生徒との交流を通じて、教育現場での課題や知見の共有と、授業を通じた相互理解を促進する「日 ASEAN 中高教員交流事業」を実施しています。JF が推進する「次世代共創パートナーシップ—文化の WA2.0—」の一環として行うものです。

昨年度は初の試みとして 55 名の先生たちが、大分、徳島の学校などを訪問しました。（参加者のインタビューを <https://youtube.com/shorts/3Pnfpaf7xXo> にて配信中です。）

昨年度の好評を受け、本年度は被招へい者数を増加して、総計 100 名としました。

本年度 2 回目のプログラムは、10 月下旬にシンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイの中学校・高校の先生など 25 名が来日。広島と東京の学校を訪問し、先生や生徒・児童と交流します。

4 か国からの参加者らは、教育をテーマとした講義を聴講する他、東京都では小平第十四小学校にて清掃や給食といった日本独自の教育現場を見学し、広島県では、広島工業大学・広島工業大学高校、広島県立西条農業高等学校にて、先進的な教育への取り組みを視察して、日本の教育への理解を深めます。

その他、平和学習や SDGs 実現に向けた取り組みにも触れ、日本への多面的理解を促進するとともに、日・ASEAN 間の人的交流をつうじて、世界的課題の解決に向けた国際的な協力を促進します。

参加者が本事業で得たこれらの知識や経験が、それぞれの教育現場での講義や授業の形で還元され、日・ASEAN の将来的な関係構築につながることを期待されます。

■プログラム概要

事業名称 : 次世代共創パートナーシップ—文化の WA2.0—
2025 年度「日 ASEAN 中高教員交流事業」(グループ B)

主催 : 独立行政法人国際交流基金 (JF)

日時 : 2025 年 10 月 26 日 (日) ~ 11 月 2 日 (日)

参加対象 : シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイの中等教育機関に所属する教員および教育行政官等 計 25 名

訪問地 : 東京都、広島県

この件に関するお問い合わせ :

国際交流基金 ブランド推進部 広報課 (広報担当 : 福島、熊倉)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

取材のお願い

日程（予定）：10月26日（日） 参加者来日
10月27日（月） オリエンテーション
都内視察、公文教育研究会、歓迎レセプション
10月28日（火） 広島平和記念公園（平和学習）、厳島神社
10月29日（水） 広島工業大学・広島工業大学高校（広島県広島市）
10月30日（木） 広島県立西条農業高等学校（広島県東広島市）
11月01日（金） 東京都・小平市立小平第十四小学校
11月02日（日） 参加者帰国
使用言語：英語

各訪問先での交流・視察の様子について、ご取材いただけます。
被招へい者へのインタビューが可能です。（英語での通訳を手配します。）
訪問先の関係者（学校の先生、生徒・児童など）へのインタビューや肖像権については、個別の許諾が必要です。
詳しくは、国際交流基金 ブランド推進部広報課 press@jpf.go.jp までご連絡ください。

「次世代共創パートナーシップ－文化のWA2.0－」について

JFは「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をミッションに、総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関です。

JFでは2024年から10年間にわたってASEANを中心とするアジア諸国と、日本語教育、文化芸術、日本研究、国際対話の分野で、互いの価値を認め合う、包括的な人的交流プロジェクト「次世代共創パートナーシップ－文化のWA2.0－」を展開しています。

日本語パートナーズ事業と双方向の知的・文化交流事業を軸に、心と心のふれあいを通じて、多層的な人的ネットワークの強化や、対象地域と日本との将来にわたる強い信頼関係の構築を目指します。



◆日本語パートナーズ事業

アジアの中学・高校などで日本語を教える教師やその生徒のパートナーとして、授業のアシスタントや日本文化の紹介をする人を派遣しています。

◆双方向の知的・文化交流事業

相互理解の上に成り立つコラボレーションの機会を創出することで、人と人の強い絆を培い、世界の架け橋となる次世代人材を育てます。

次世代共創パートナーシップ－文化のWA2.0－公式サイト <https://asiawa.jpf.go.jp/>では、これまでの取り組みを記事や動画で掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp